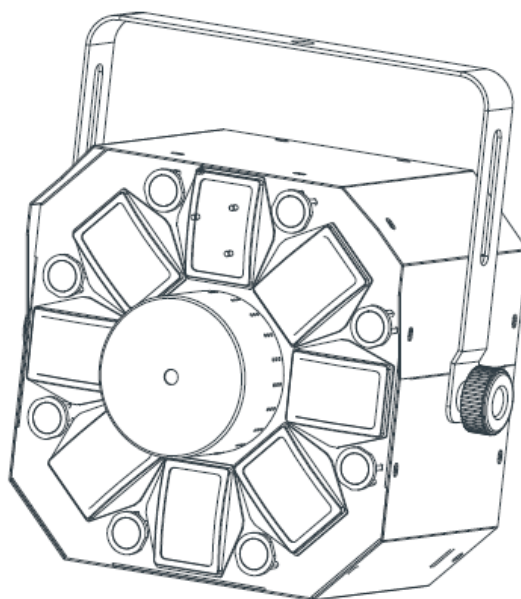




STINGER II

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ STINGER をご購入頂き誠にありがとうございます。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

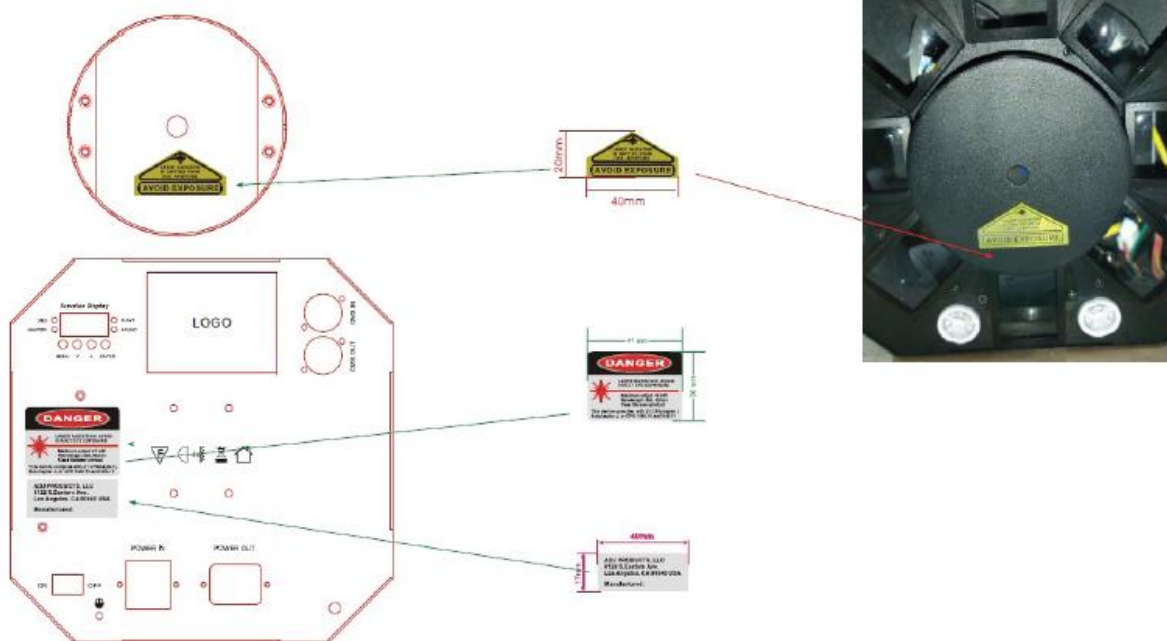
安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体や電源ケーブルに異常がある場合は、本製品の使用止め、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. 電源、電圧が正しいことを確認してください。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
5. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
10. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
11. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。
12. 本体を分解し、あけた状態で使用しないでください。想定以上の光や熱を放ち火傷や失明、火事を引き起こす危険性があります。
13. レーザーを使用するにあたり、下記の注意事項をよくお読みください。
 - a. 本製品より出力される光は、目の負傷などにつながる可能性があります。
 - b. レーザーの光は他の光源と異なり、網膜を傷つける危険性があります。
 - c. レーザーの熱さを感じなくても、実際には目に負担をかけ、傷つけている場合があります。
 - d. 長距離からのとても弱いレーザーでも目を傷つける可能性があります。
 - e. レーザーは細かく分かれたとしても、危険性は変わりません。
 - f. 目の損傷は瞬間的に起こるため、レーザーの直視は避けてください。
 - g. ダンスフロアでは、床より3メートル以上の高さを照らすようにご使用ください。
 - h. もし何か不具合があれば即座に使用を止めてください。例えば、レーザーが分散せず、全て集束して出力されている場合は、光が非常に強くなり危険ですので、ご使用を止めてください。

- i. レーザーを人や動物に向けないでください。
- j. レーザーを人がいる場所(バルコニーなど)を狙って使用しないでください。
- k. 鏡や窓(光沢のある金属)など、光を反射するものに向けて使用しないでください。
- l. 飛行機や空に向けないでください。
- m. 化学物質を含む製品でレンズをクリーニングしないでください。
- n. 本体の外側やレンズに何らかの損傷がある場合、または本体が開いた状態で使用しないでください。火傷や火事の原因となります。
- o. セーフティーケーブルで固定して使用してください。

故障が生じた場合は、お手数ですが販売店、もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において、無断で本体カバーを開けた場合、保証の対象外となる場合があります。



基本仕様

- ・ DMX モード
- ・ 3つの動作モード
- ・ マルチカラー対応
- ・ RGBWAP Hex LED
- ・ UV LED
- ・ 赤色、緑色レーザー搭載
- ・ 本体にサウンドアクティブ用マイク内蔵

製品仕様

モデル	Stinger II
電源	AC100V 50/60Hz
LED	6 x 5W RGBAWP Hex LED 8 x 3W UV LED
レーザー	4.9mW 赤色、緑色レーザー
消費電力	70 W
色	RGBAWP
寸法 (W×H×D)	304×231×98 mm
重量	5.0 kg
ヒューズ	2 A

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

ADDR:

DMX スタートアドレスの設定を行います。

1. ディスプレイに「ADDR」が表示されるまで「MENU」、「UP」、「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在設定されているアドレスが表示され点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを使って設定するアドレスを表示し、「ENTER」ボタンを押して確定します。

CHND:

DMX チャンネルモードを設定します。

1. ディスプレイに「CHND」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。現在設定されているアドレスが表示されます。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使って設定するアドレスを表示し、「ENTER」ボタンを押して確定します。

SHND:

ショーモード 0-7(プリセットプログラム)を選択します。

1. ディスプレイに「SHND」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ショーモード 1-7 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するショーモードを選択します。0 はランダムモードです。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

UVSP:

UV/スピードコントロールを設定します。

1. ディスプレイに「UVSP」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 「FAST」又は「SLOW」が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するスピードを選択します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

SLND:

マスター・スレーブモードを設定します。

1. ディスプレイに「SLND」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 「MAST」、「SL 1」、「SL 2」が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するモードを選択します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

* マスター・スレーブ設定では、「Slave1」に設定するとマスターと同期し、「Slave2」に設定すると、マスターと対称の動きをします。

SOUN:

サウンドアクティブモードを「ON」又は「OFF」します。

1. ディスプレイに「SOUN」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 「ON」又は「OFF」が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、サウンドアクティブモードを「ON」又は「OFF」します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

SOSE:

サウンドアクティブモードのマイクの感度を設定します。

1. ディスプレイに「SOSE」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. 0 - 100 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使ってマイクの感度を調整します。
0: 感度が最低、100: 感度が最高を表します。
3. 「ENTER」を押して確定します。

DNST:

DMX 信号が途切れた時に、どのモードで動作させるかを選択します。また、電源投入時の動作モードもここで選択します。

1. ディスプレイに「DNST」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「MASL」、「BLND」、「LAST」のいずれかが「DNST」の下に表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して動作モードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

LAST : DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。

MASL: マスター・スレーブ モードになり、プリセットされたショーで動作します。

BLND: スタンバイモードに自動的に変わります。

LED:

LED ディスプレイを自動的に消灯させることができます。

1. ディスプレイに「LED」が表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押して「ON」又は「OFF」を表示します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「ON」を選択すると、LED ディスプレイは常時表示します。「OFF」を選択すると、何も操作が無かった場合、10 秒後に表示が消えます。

TEST:

セルフテストプログラムを実行します。

1. ディスプレイに「TEST」が表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して、セルフテストプログラムを開始します。

DISP:

ディスプレイの表示を 180° 回転させます。

1. ディスプレイに「DISP」が表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して表示を 180° 回転させます。
3. もう一度「ENTER」を押すと、表示は元に戻ります。

FHRS:

灯体の使用時間を表示します。

1. ディスプレイに「FHRS」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して灯体の使用時間を表示します。

VER:

ソフトウェアのバージョンを表示します。

1. ディスプレイに「VER」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押してソフトウェアのバージョンを表示します。

RSET:

灯体をリセットします。

1. ディスプレイに「RSET」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して、灯体をリセットします。

UC IR リモートコントロール

UC IR リモートコントローラを使って様々な機能を実行できます。灯体をコントロールする時は、リモートコントローラを灯体の前面に向け 9m 以内で操作してください。本機は ADJ エアーストリーム IR アプリを使ってリモートコントロールできます。このアプリは App Store からダウンロードできます。付属のリモート・トランスミッターをお使いの iPhone 又は iPad のヘッドフォンジャックに繋いで使用します。

エアーストリーム IR アプリで使用できる機能

STAND BY

スタンバイモードに切り替わり灯体をブラックアウトします。

FULL ON:

このボタンを長押しすると、灯体がフルに光ります。ボタンを離すと、押す前の状態に戻ります。

FADE/GOBO

このボタンは本機では使用しません。

「DIMMER +」 「DIMMER -」

このボタンは本機では使用しません。

STROBE

このボタンを長押しすると、ランダムストロボ・モードになります。1 回押しすると、サウンドストロボ・モードになります。

COLOR

このボタンを押しながら 1-9 を押して、RGBW を選択します。

1-9

カラーモードかショーモードの時に、この数字を使って色やショーを選択します。

SOUND ON & OFF

サウンドアクティブモードをオンオフします。

SHOW 0

このボタンを押してランダムショーモードを選択します。又、1-2 を押してプリセットショーを選択します。

DMXチャート

Stinger II		2 Channel Mode
Channel	Value	Function
1	0 - 9	SHOW MODE
	10 - 44	NO FUNCTION
	45 - 79	SHOW 1
	80 - 114	SHOW 2
	115 - 149	SHOW 3
	150 - 184	SHOW 4
	185 - 219	SHOW 5
	220 - 255	SHOW 6
2	0 - 247	SHOW SPEED/SOUND SENSE
	248 - 255	SHOW SPEED SLOW - FAST SOUND ACTIVE

Stinger II		9 Channel Mode
Channel	Value	Function
1	0 - 9	SHOW MODE
	10 - 44	NO FUNCTION
	45 - 79	SHOW 1
	80 - 114	SHOW 2
	115 - 149	SHOW 3
	150 - 184	SHOW 4
	185 - 219	SHOW 5
	220 - 255	SHOW 6
2	0 - 9	RANDOM SHOW
	10 - 198	COLOR MACRO
	199 - 225	NO FUNCTION
	226 - 255	COLOR CHANGE COLOR FADE 1 COLOR FADE 2
3	0 - 9	LED STROBE
	10 - 244	NO STROBE
	245 - 255	LED STROBE SLOW - FAST SOUND ACTIVE STROBING

Stinger II		9 Channel Mode
Channel	Value	Function
4	0 - 9	UV LEDS
	10 - 255	BLACKOUT UV CHASE
5	0 - 127	UV LED STROBE & CHASE SPEED
	128 - 255	CHASE SLOW - FAST (NO STROBE) CHASE SLOW - FAST (STROBING)
6	0 - 9	LASERS
	10 - 49	BLACKOUT
	50 - 89	RED LASER
	90 - 129	GREEN LASER
	130 - 169	RED & GREEN LASERS
	170 - 209	RED & GREEN LASERS FLICKER
7	210 - 249	GREEN & RED LASERS FLICKER LASERS
	250 - 255	RED & GREEN LASERS FLICKER SYNC
	0 - 9	RED & GREEN LASERS ALTERNATE FLICKER
	10 - 244	LASER STROBE CONTROL
8	245 - 255	NO STROBE
	0 - 9	STROBING SLOW - FAST
9	10 - 127	SOUND ACTIVE STROBING
	128 - 255	LED ROTATION
9	0 - 9	NO ROTATION
	10 - 127	CLOCKWISE ROTATION
	128 - 255	SLOW - FAST COUNTER-CLOCKWISE ROTATION SLOW - FAST
9	0 - 127	LASER ROTATION
	128 - 255	LASER PATTERNS PATTERN CHASE SLOW - FAST

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 30 日から 60 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	・マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

